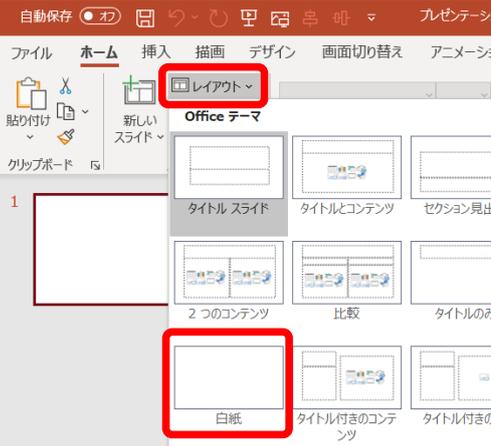
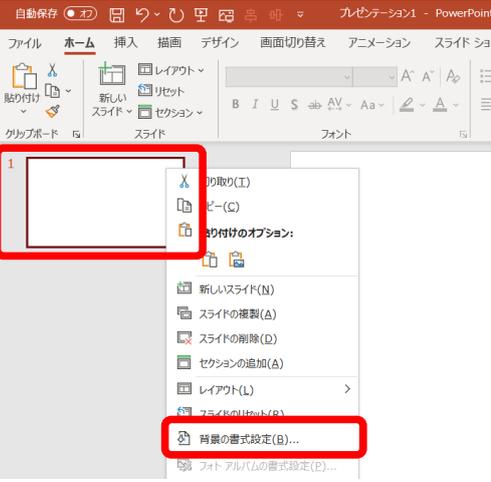




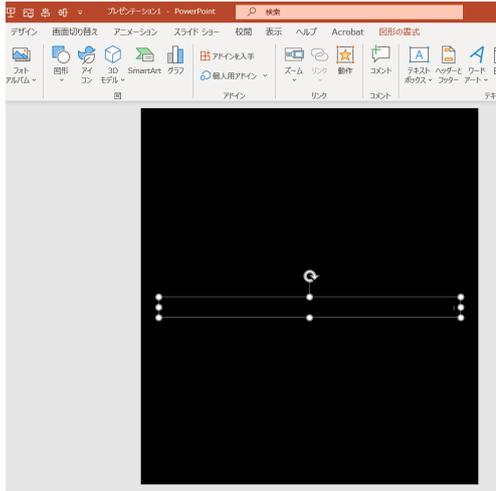
スコアボード

このマニュアルは PowerPoint Microsoft 365 バージョン 2005 で書かれています

<p>1</p>		<p>スコアボードに使うフォントは何でもいいのですが、ここでは、けしかんさんの「DSEG」を使います。</p> <p>https://www.keshikan.net/fonts.html</p>
<p>2</p>		<p>たくさんのフォントがダウンロードされるので、その中から「DSEG7ClassicMini-BoldItalic.ttf」をインストールします。</p>
<p>3</p>		<p>フォントをインストールしてから、PowerPoint を開きます。</p> <p>先に開くと、インストールしたフォントが反映されないためです。</p> <p>「レイアウト」→「白紙」。</p>
<p>4</p>		<p>画面左のスライドのサムネイルを右クリックし、「背景の書式設定」。</p>

<p>5</p>		<p>画面右に「背景の書式設定」ウィンドウが開くので、「色」→「黒」。</p>
<p>6</p>		<p>「デザイン」→「スライドのサイズ」→「ユーザー設定のスライドのサイズ」。</p>
<p>7</p>		<p>「幅」の値の1/2を入力します。 「33.867」→「16.934」。 「OK」。 「最大化」。</p>
<p>8</p>		<p>「挿入」→「スライド番号」。</p>
<p>9</p>		<p>「スライド番号」にチェック。 「適用」。</p>

10



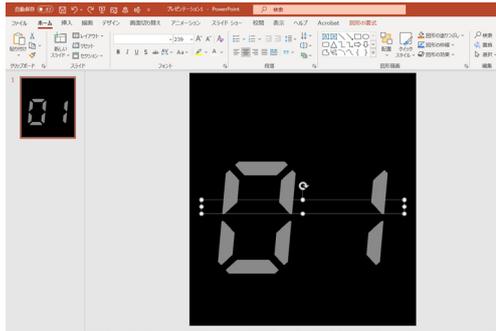
スライドの右下にスライド番号が表示されるので、真ん中あたりに移動させ、テキストボックスを広げる。

11



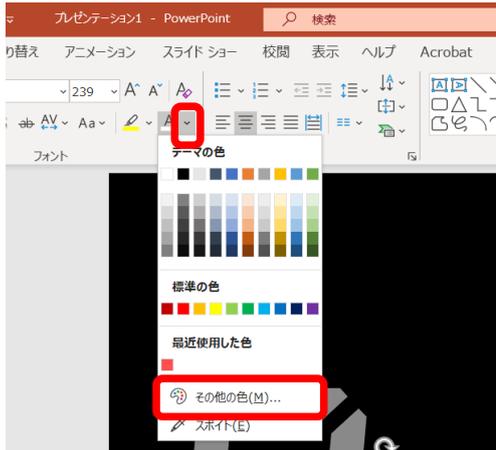
「ホーム」。
フォントを「DSEGE7ClassicMini-BoldItalic」。

12



「1」の前に「0」を入力し、「01」に。
フォントのサイズを適当に大きくし、中央揃え。

13



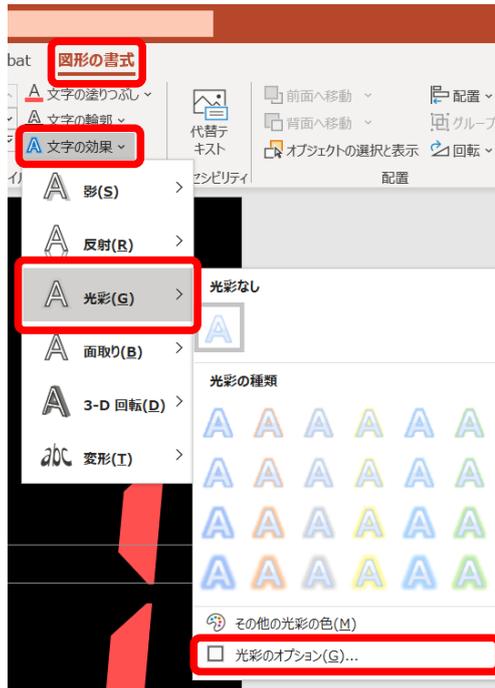
「フォントの色」→「その他の色」。

14



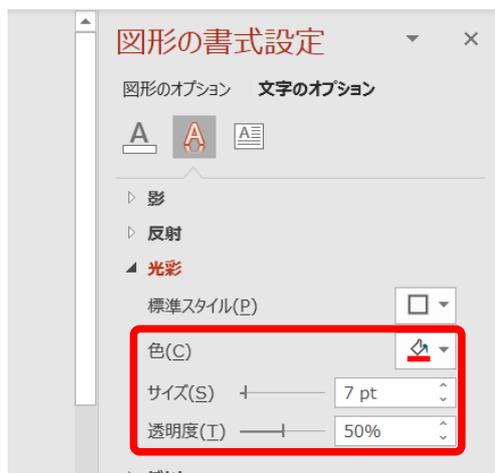
「標準」から薄目の赤を選択し、「OK」。

15



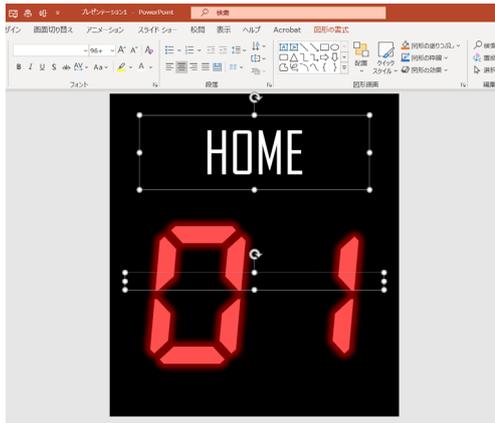
「図形の書式」→「文字の効果」→「光彩」→「光彩のオプション」。

16



画面右の「図形の書式設定」ウィンドウの「光彩」で、「色」「サイズ」「透明度」をお好みに。

17



「挿入」→「テキストボックス」で、
チーム名などを作成。

チーム名のテキストボックスと、
得点のテキストボックスの両方を選択し、

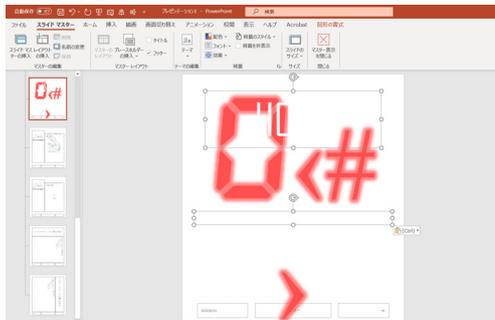
「Ctrl」+「X」キーで、切り取り。

18



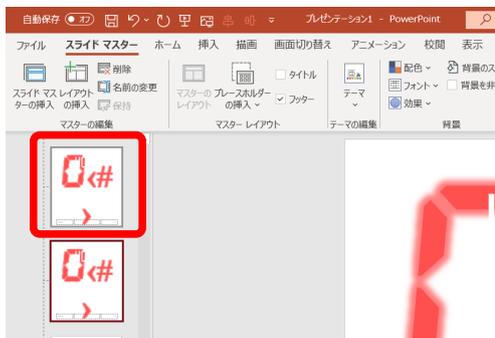
「表示」→「スライドマスター」。

19



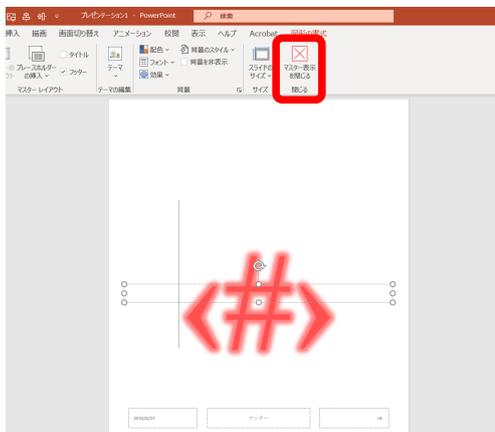
「Ctrl」+「V」キーで、貼り付け。

20



画面左のスライドのサムネイルをクリックし、
「Ctrl」+「D」キーで、複製。

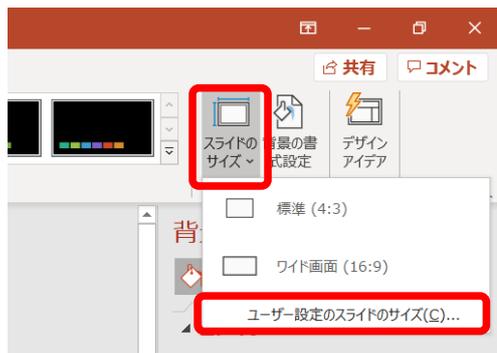
21



複製したスライドの「<#>」の前の「0」を削除。

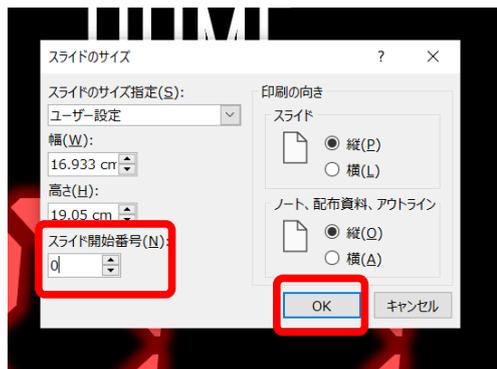
「マスター表示を閉じる」。

22



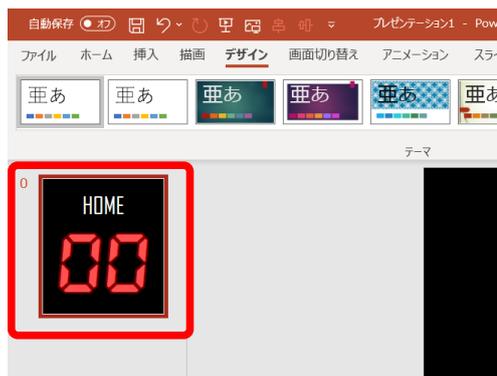
「デザイン」→「スライドのサイズ」→
「ユーザー設定のスライドのサイズ」。

23



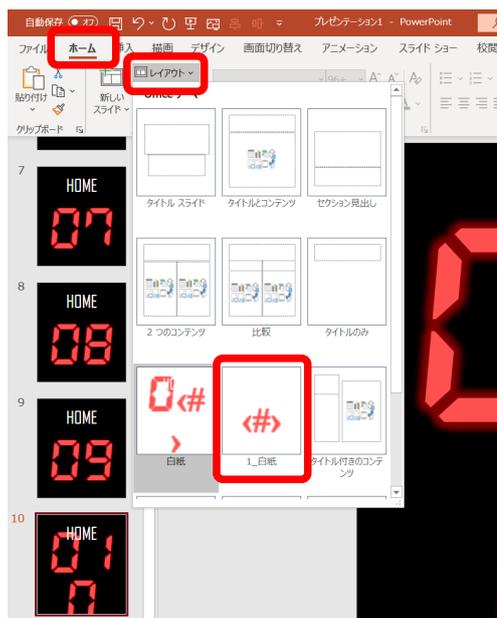
「スライド開始番号」を「0」にして、「OK」。

24

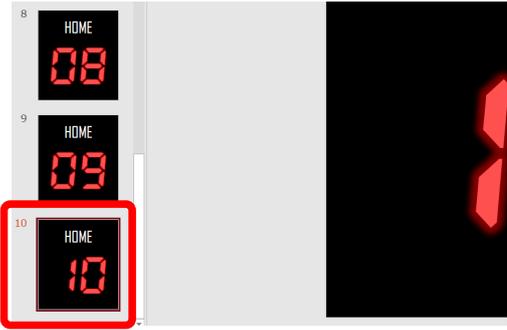
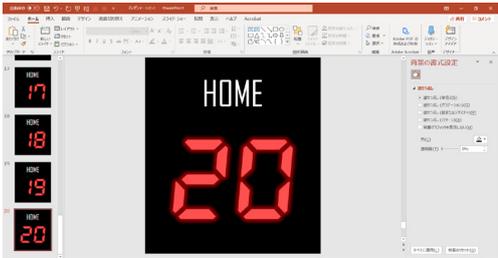
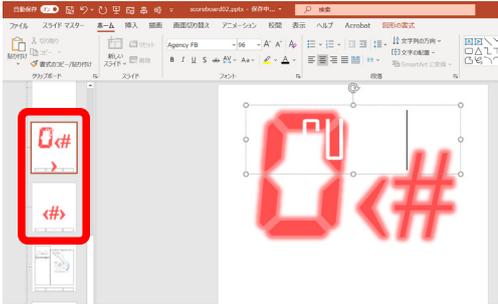
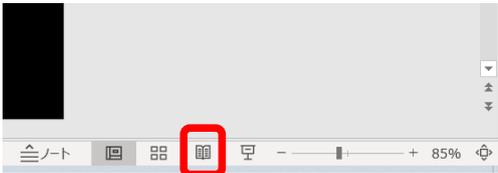


スライドのサムネイルをクリックし、
「Ctrl」+「D」キーを、10回押して複製。

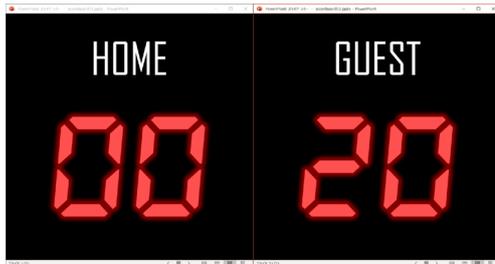
25



「010」のスライドを、
「ホーム」→「レイアウト」→「<#>」に。

26		<p>「Ctrl」 + 「D」 キーで、適当に点数の上限まで複製。</p>
27		<p>「F12」 キーで、「スコアボード 01」など名前を付けて保存。</p> <p>保存できたら、再度、「F12」キーで、「スコアボード 02」など、別の名前で保存。</p>
28		<p>「表示」 → 「スライドマスター」。</p>
29		<p>「0<#>」「<#>」の2つのスライドのチーム名が書かれているテキストボックスを、別のチーム名に入力し直します。</p> <p>白い文字で分かりづらい場合は、「ホーム」からフォントの色を変えて、確認しましょう。</p> <p>「スライドマスター」 → 「マスター表示を閉じる」。</p>
30		<p>先ほど保存した「スコアボード 01」のファイルを開きます。</p> <p>開いたら、画面右下の  「閲覧表示」をクリック。</p>
31		<p>キーボードの「」キー + 「←」キーで、画面を左半分に寄せます。</p> <p>右半分から、「スコアボード 02」の画面を選択。</p>

32



画面右下の  「閲覧表示」をクリック。

← 「GUEST」のように点数が増えている場合は、「HOME」キーで、先頭に戻します。

33



左右の画面を選択して、クリックすれば、点数が増えていくスコアボードの完成です。

点数を入れ間違えた場合は、「←」キー or マウスホイールで戻しましょう。